



戦略を立てる (知る)

令和4年1月15日(土)・16日(日)に実施される大学入学共通テストまで残り約7週です。今が一番苦しい時期ですが、「栄光への途中」です。一步一步着実に歩みを進めていきましょう。

以下に、ベネッセから出された、9月に実施された「大学入学共通テスト模試」の分析を紹介します。

国語: 複数の文章を関連づけて考える設問で、各学力層で差がついています。

→複数の題材を組み合わせた出題が見込まれます。それぞれの題材の共通点・相違点をおさながら文章を読み、核をとらえていく力をつける必要があります。

数学①: 考察の過程を振り返って結果を活用する問題で、各学力層で差がついています。

→パターン化されていない初見の問題にも積極的に取り組み概念や定義を素早く理解する練習や、前問の結果や考え方の利用を意識した演習が大切です。

英語(L): 短い発話を聞いてその内容を適切に理解する問題で、各学力層で差がついています。

→話し手が話す速度で瞬時に内容を理解できるよう、聴解力を鍛え続けることが大切です。

共通テストでは、「時間内に」「正確に」ということが求められます。日頃から「速度」と「精度」を意識しましょう。同時に、自分がどのように間違えたのかを確実に分析し、理解を深めましょう。3年生は、共通テストまでに模擬試験やパックテストが5回実施されます。上記の内容が克服できているか、安定して結果に表れているかなどを確認しつつ、演習に取り組みましょう。

入試動向にも目を向けましょう。現時点では、医・歯・薬学部関係については、国公立大学の人気が高まっています。一方で、語学・経済学・国際関係学部の志願者数は昨年度よりも減少しています。全体的には、難関大学と呼ばれる大学では志願者は増加傾向にあります。自分の希望する大学・学部・学科の動向を調べてみましょう。

全体的な傾向以外にも、入試には動きがあります。例えば「反動」という視点です。これは、前年度に高かった倍率が、今年度は下がる(前年度が低い場合は、今年度は上がる)動きのことです。以下に例を示します。

九州大学 (理学・前期)	2.3 → 2.0 → 2.3
熊本大学 (工学・前期)	1.6 → 1.9 → 1.6
鹿児島大学 (法文・前期)	2.1 → 2.0 → 2.1

【2019年度入試 → 2020年度入試 → 2021年度入試】

もちろん「じゃあ今年はこちら」は確定ではありません。しかし、平均的な倍率や合格者平均点を調べ、共通テストや2次試験の対策を考えることは、ストレスやモチベーションのコントロールにつながります。

入試に関して様々なことを知り、知り得た全ての情報を活用して、悔いのない選択をしてほしいと思います。

受験勉強は始まっている ～1・2年生～

共通テストで必要とされる学力は、多くが2年生までに学び終わっている内容です。3年次に取り組む大学入試問題演習が受験勉強と思われがちですが、毎日の授業や予習復習、週末課題が、実は受験勉強になっています。日々の取り組みが受験につながるという意識を持ち、日頃の学習を受験勉強に近づけていきましょう。

志望校決定が早い方がいいのは、言うまでもありません。先月号で紹介した受験科目への意識が高まるという利点の他にも、総合型選抜や学校推薦型選抜への準備に余裕が生まれる点、3年生になって受験校選びに悩む時間やオープンキャンパスに行く時間を勉強に充てられる点なども大切なポイントです。状況や考え方の変化に伴って変更の余地を残すことも大切ですが、ひとまずは「一番の目標」を早めに決めてみましょう。

受験に向けて今できることは、特別なことではありません。まずお進路に関する情報を集めることです。進路室前には「合同進学ガイダンス(オンライン)」の案内があります。そこで大学の授業を体験したり、学問系統への興味を再確認したりしてみましょう。学習面に関しては、学校の授業を中心にした生活リズムを作り、継続するだけです。進級に備え、今年度中に以下の①～③を意識し、実行してみましょう。

①目指す進路を具体的に調べる

難易度だけでなく、その大学で何が学べるのか、まずは「知る」ことが大事。

②目標達成のためのスケジュールを組む

模試や考査の結果をもとに自分を分析し、「宿題だから勉強する」という意識から、「必要な学力をつけるために勉強する」という意識へ変える。

③授業で勝負、そのための予習復習を徹底する

受験で問われる内容はすべて授業の中にある。授業を軽視した学習はもっとも効率が悪い。

共通テストまであと46日。頑張り3年生!

勉強したくない人に試してほしいこと

1年5組担任 前野 有香

5組担任の前野です。偉そうなことを言えるほど人生経験ありませんが、まだまだ浅い私の経験から皆さんに試してほしいことを伝えたいと思います。

1 必要ないと決めつけないこと

「数学ってなんの役に立つの?」「将来使わないから勉強しても無駄!」という声を聞きます。確かにそうかもしれません。でも、役に立つかもしれませんよね。私の夢は幼稚園の先生になることでした。しかし、今高校の教員をしています。そのきっかけは高校のある先生の数学の授業です。その先生の授業を受けて「数学って面白いな」「楽しいな」と思うようになり、数学の成績が上がり、高校の先生になって数学を教えたいと思うようになりました。もし幼稚園の先生になると決めつけて、そのためだけの勉強をしていたならば、今私はここにいなかったでしょう。授業で習った考え方があなたの将来の仕事に役立つかもしれないし、先生が話した言葉があなたの悩んでいるときのヒントになるかもしれない。皆さんはたくさんの可能性を秘めていますし、まだまだ成長の途中です。自分に「これは必要ない」と決めつけるのはまだ早いです。アンテナを張って、たくさんのことを吸収してください。

2 続けること

「勉強する気にならない」、よく皆さんから聞く言葉です。私も学生の際はそう思っていました。しかし、やる気はなかなか起きません。そんな気まぐれに起こるやる気を待っているなんてすごくもったいないと思いませんか?大事なことは「とにかく勉強を始める」ことです。私は2年前教員に採用されました。教員になるには採用試験を受けるのですが、私は5回目の受験で合格しました。5回目の試験を受けるとき、「今回落ちたら諦めよう。後悔はしたくないからできることはすべてやろう。」と覚悟を決めました。5回目の受験でそれまでと変えたことがあります。それは「勉強時間を固定して、毎日続けること」です。さらにスマホのアプリで勉強時間を記録し、管理していました(皆さんでいうC-PASSですね)。それまではたくさん勉強する日とあまり勉強しない日があり、勉強時間にムラがありました。しかし、勉強時間を固定し毎日続けることで、自分のノルマができ、「昨日もやったから今日もやらなきゃ」と勉強の習慣も身に付きました。続ける努力をして私は夢を叶えました。皆さんには続けていることはありますか?C-PASSを毎日出す、提出物の期限を守る、遅刻をせずに学校に来る、小テストで毎回合格する、どんな小さなことでも「続ける」って大変です。だからこそすごいのです。小さなことでも、続けることで大きな力になりますよ。

1年生も残り約4カ月。後悔しないよう、今できることに全力で取り組んでほしいと思います。

トップアスリートの共通点

僕は大人になったら、世界一のサッカー選手になりたいと言うよりなる。世界一になるには、世界一練習しないとダメだから、今、僕は頑張っている。今はヘタだけど頑張って必ず世界一になる。そして、大金持ちになって親孝行する。Wカップで有名になって、セリエAに入団します。そしてレギュラーになって10番で活躍します。世界中のみんなが注目するWカップに出場します。ブラジルと決勝戦をし2対1でブラジルを破りたいです。兄と力を合わせ、世界の強豪をうまくかわし、いいパスをだし合って得点を入れることが、僕の夢です。

僕の夢は一流のプロ野球選手になることです。そのためには全国大会に出て活躍しなければなりません。活躍できるようになるためには練習が必要です。僕は3才の時から練習を始めています。3年生の時から今までは365日中360日は激しい練習をやっていました。だから、一週間中で友達と遊べる時間は5、6時間です。そんなに練習をやっていながら、必ずプロ野球選手になると思います。そして、その球団は中日ドラゴンズか、西武ライオンズです。僕が一流の選手になって試合に出られるようになったら、お世話になった人に招待券を配って応援してもらおうのも夢の一つです。とにかく一番大きな夢は野球選手になることです。

上から、「本田圭佑」「イチロー」の小学校時代の作文（一部抜粋）です。2つの作文の共通点は何か？

共通点 その1 『未来の明確なイメージ』

未来の姿を明確にイメージしているという点。自分の夢を曖昧にせず、「いつ、どこで、どうなっているのか」を明確にリアルに描くことにより、意識を集中させ、自分のエネルギーをどこへ向かわせればいいのか？を明確にしている。

共通点 その2 『未来からのブレイクダウン※』

※ 上位の目標を下位に展開していくときの1つの方法

明確なゴールを描いた後、『そのゴールに辿り着く為にどんなステップを踏むべきか？』『今何をしなければいけないのか？』『どれくらいの量をこなさないといけないのか？』を明確に描いている。具体的な段階のステップがあるからこそ、自分の夢にどれだけ近づいているか？ということを理解でき、自分のモチベーションを保つ事ができる。

共通点 その3 『達成の為に戦略の設定』

段階を描いたら、その階段を確実に上る為に何をすれば良いのか？を徹底的に分析する。こうやったらこの階段を確実に登れる！あとは、ただやるだけ！ここまで落とし込みが出来ていると夢の階段が上れます。

共通点 その4 『ただ、やり続ける』

あとはひたすら、没頭して、何も考えず、決めた道のりをやり切る！何百回、何千回とやり切る！その道の専門家になるために必要な時間を計算した研究者によると1万時間その分野に費やすと誰もがその分野で一流になれる！という共通点があるそうです。（1万時間＝417日）多くの人が1万時間費やせない多くの理由が、やる前から悩み、何も決めず、分析もせず、迷い続けている間に時間が過ぎていく。迷う暇があれば、まずやってみる！

共通点 その5 『喜んで貰う人を決める。』

最後に、夢を叶える人達の共通点として、「その夢を叶えたら誰が喜ぶのか？」という対象が明確で、誰に恩返しするかという循環をさせる意識を持っている。自分だけが嬉しい…ではエネルギーが枯渇する。でも、自分を応援してくれる対象が多い人ほど夢にかけるエネルギーが増え、モチベーションが継続するのかもしれない。

君たちには夢がある。その夢を実現するために現段階で足りない部分はどこか？

～夢が叶わない人の3つの理由～ ⇒ (1) 夢、目標の迷い (2) 夢を実現するステップ（それをどう登るか）の迷い

本当に自分の夢を本気で叶えるというのであれば、ただ、漠然と想うのではなく、将来の自分を思い描きながら、具体的に徹底的に分析をし、あとは、ただ、徹底的にやる！！やる！！やる！！の繰り返しです。

来月はいよいよ国内体験学習です。思いっきり楽しみましょう。そして、国内体験学習後は、しっかりと切り替え、素晴らしい思い出、経験を残された高校生活の糧にして、それぞれの夢を実現するために全精力を傾けよう！ガンバシ受験生58期生！！



TIME management

As an 8-year English debate coach, I would like to advise you on some tips about how to get things done in a limited amount of time. I hope it helps you!

How can we increase our productivity?

Have you ever been in a situation where you first do something easy, but not necessarily important after all? Good time management means being effective as well as efficient.

- **Important** activities have an outcome that leads to us achieving our goals, whether these are professional or personal.
- **Urgent** activities demand immediate attention, and are usually associated with achieving someone else's goals. They are often the ones we concentrate on and they demand attention.



When we know which activities are important and which are urgent, **we can overcome the natural tendency to focus on unimportant urgent activities**, so that we can clear enough time to do what's essential for our success.

I have my To-do List to accomplish my tasks every day. Instead of listing every little detail, I try to put each task in a designated quadrant (=section) so that I can prioritize my next move, which will increase productivity. Believe me, you can complete a huge amount of tasks, more than you imagine :)



pursue your goal

3年生の皆さん



10月から11月の間、毎日の放課後課外、そしてほぼ毎週連続の模試・・・お疲れ様でした。模試の復習も終わらないのに明日の予習があり、ワクチン接種をして体調が悪くなり生活リズムが乱れ、そしてどんどん寒くなり・・・精神的にも体力的にも「限界!」と言わんばかりの生徒もいましたが、ここまで一生懸命よく乗り切ったと思います。共通テストまで50日ほどとなりました。「(点数が)伸びてこない・・・」、「なんでとれないのかなあ・・・」、「あれもしなきゃ、これもしなきゃ」。確かにそうですね。時間が迫ってくるのでそう思うのは当然だと思います。でも去年の3年生もそうでしたし、そう思っているのは皆さんだけでなく、全国の受験生もです。なので、決して悲観的にならないでください。あともう少しです。今までせっかく頑張ってきたことがこの最後に無駄にならないように、あと少しだけ頑張ってみてください。疲れたとき、辛い時はぜひ友達やご両親に、そして何よりも先生方に相談して下さい。皆さんが入学して以来ずっと皆さんの目標のために応援してきたつもりです。辛い時こそぜひ頼って下さい。

3年5組 副担任 飯屋まどか

Messages from your friends in 3-5

- ★ 残り日数の少ない中でも、やれることはたくさんあります。受験当日までに、「自分は良く頑張った。大丈夫!」と思えるぐらい努力して、後悔ないようにしよう。
- ☞ 共通テストまで50日をきりました。勉強してもあまり成績が伸びなかつたり、色々不安があつたりすると思いますが、周りには仲間がいます!頑張りましょう!!
- ※ 共通テストまで残り50日をきりました。それぞれ本番に向けて頑張っている中で、不安もあると思いますが、全力が出し切れるように、お互いを励まして高め合っていきましょう!

